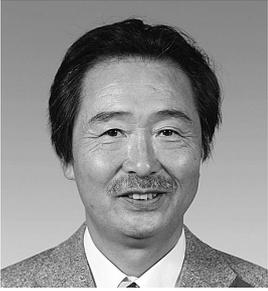


ごあいさつ



公益財団法人 日本テニス協会
実業団委員会委員長

矢澤 猛

本年度の全国実業団対抗テニス大会（ビジネスパル）は58回目を迎え、全国から予選を勝ち抜いてこられた男子32チーム、女子24チームが参加し、ここ愛媛県の松山市にて開催されることになりました。四国地域代表の秀島実業団委員をはじめ四国テニス協会ならびに愛媛県テニス協会の皆様のご理解とご尽力によって、松山では29年ぶりのビジネスパル全国大会を開催できる事は、大変嬉しく思い感謝いたすところであります。

後になりましたが、厳しい予選を勝ち抜き、全国制覇を目指し松山市にお集まりいただき選手の皆様、本当におめでとうございます。

いよいよオリンピック開催まで1年を切り、テニスのみならずサッカー、水泳、卓球、バドミントン等、数多くの競技でのスポーツ熱はますます高まってきております。昨年の本大会にて僅かの差で悔しい思いをしたチーム、まだ全国大会の雰囲気慣れず新しく参加されるチームなど様々な思いで参加されると思いますが、どのような状況でも皆さんの優勝への意気込みを真夏の四国の暑さよりも熱く燃やしていただき、日頃の練習成果を思う存分に発揮して、チームや所属会社の応援の方々にオリンピックと同じ、いやそれ以上の感動を与えていただけるような正々堂々と悔いのない素晴らしい試合をしていただきたいと思っております。また試合以外の時間では、全国からお集まりいただいた他チームの方々との親睦、交流を深め、松山市での滞在を思う存分楽しんでいただき、沢山の思いで話をそれぞれの会社や地元の方々に持ち帰っていただければと思っております。

最後になりますが、ご後援頂いております朝日新聞社様、愛媛県様、松山市様、ご協賛頂いておりますブリヂストンスポーツ株式会社様、株式会社近畿日本ツーリスト中国四国松山支店様、主管頂いております四国テニス協会、協力頂いております愛媛県テニス協会をはじめ、ご支援を頂いております関係各位にお礼を申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。